

関数 $f(x) = (x-1)e^{-x+2}$ に対し、座標平面上の曲線 $C: y = f(x)$ を考える。また、実数 p に対し、点 $P(p, f(p))$ における C の接線を ℓ とする。

- (1) 極限 $\lim_{x \rightarrow \infty} f(x)$ および $\lim_{x \rightarrow -\infty} f(x)$ を求めよ。ただし、 $\lim_{x \rightarrow \infty} xe^{-x} = 0$ を用いてよい。
- (2) $f(x)$ の増減および C の凹凸を調べ、 C の概形を描け。
- (3) P が C の変曲点であるときの p に対し、 C の $x \leq p$ の部分、 ℓ の $x \geq p$ の部分、および x 軸で囲まれる図形の面積を求めよ。

(25 東京海洋大 海洋工 4-II)

【答】

(1) $\lim_{x \rightarrow \infty} f(x) = 0, \quad \lim_{x \rightarrow -\infty} f(x) = -\infty$

(2) 略

(3) $e - \frac{1}{e}$

【解答】

$$C: y = f(x) = (x-1)e^{-x+2}$$

- (1) $\lim_{x \rightarrow \infty} xe^{-x} = 0$ に注意すると

$$\lim_{x \rightarrow \infty} f(x) = \lim_{x \rightarrow \infty} e^2(xe^{-x} - e^{-x}) = e^2(0 - 0) = 0 \quad \cdots \cdots (\text{答})$$

$$\lim_{x \rightarrow -\infty} f(x) = \lim_{x \rightarrow -\infty} (x-1)e^{-x+2} = (-\infty) \cdot (\infty) = -\infty \quad \cdots \cdots (\text{答})$$




である。

- (2) 微分すると

$$f'(x) = 1 \cdot e^{-x+2} + (x-1) \cdot e^{-x+2}(-1) = (2-x)e^{-x+2}$$

$$f''(x) = (-1) \cdot e^{-x+2} + (2-x) \cdot e^{-x+2}(-1) = (x-3)e^{-x+2}$$

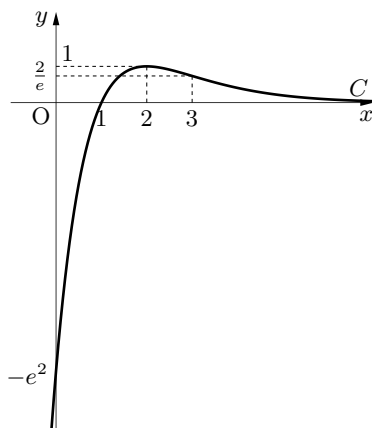
であり、 $f(x)$ の増減、凹凸は下表となる。

x	\cdots	2	\cdots	3	\cdots
$f'(x)$	+	0	-	-	-
$f''(x)$	-	-	-	0	+
$f(x)$		1		$\frac{2}{e}$	

$$\text{極大値: } f(2) = 1$$

$$\text{変曲点: } \left(3, \frac{2}{e}\right)$$

であり、(1) の結果もあわせると C の概形は右図となる。



- (3) ℓ は C 上の変曲点 $P\left(3, \frac{2}{e}\right)$ における接線であるから、 ℓ を表す方程式は

$$y = f'(3)(x-3) + \frac{2}{e}$$

$$y = -\frac{1}{e}(x-3) + \frac{2}{e}$$

$$\therefore \ell: y = -\frac{1}{e}x + \frac{5}{e}$$

C の $x \leq 3$ の部分, ℓ の $x \geq 3$ の部分, および x 軸で囲まれる図形は右図の斜線部分である.
この面積 S は

$$\begin{aligned}
 S &= \int_1^3 f(x) dx + \frac{1}{2} \cdot (5-3) \cdot \frac{2}{e} \\
 &= \left[-(x-1)e^{-x+2} \right]_1^3 + \int_1^3 e^{-x+2} dx + \frac{2}{e} \\
 &= -\frac{2}{e} + \left[-e^{-x+2} \right]_1^3 + \frac{2}{e} \\
 &= -\frac{1}{e} + e \\
 &= e - \frac{1}{e}
 \end{aligned}$$

.....(答)

である.

